

チケット発売日 会員先行発売日 2025年12月3日(水)

一般発売日 2025年12月4日(木)

豊中市立文化芸術センターチケットオフィスでは、一般発売初日に限り、10:00より窓口・オンラインチケットで受付開始。残席がある場合は、15:00以降電話予約開始。センチュリー・チケットサービスは、10:00より電話・ネットチケットにて予約受付開始。発売日に限り、窓口は12:00以降受付開始。

料金(全席指定)

	一般	club CaT (豊中市立文化芸術センター友の会) センチュリー個人定期会員	U25 (25歳以下)
S席	4,500円	4,000円	2,000円
A席	3,500円	3,000円	1,500円
B席	2,500円	2,000円 club CaTのみの取扱い	1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※U25は豊中市立文化芸術センターチケットオフィスのみの取扱い。(要証明)

※車いす席は、豊中市立文化芸術センターチケットオフィス窓口、電話のみの取扱い。

チケットお求め
お問い合わせ

○豊中市立文化芸術センターチケットオフィス
06-6864-5000 (10:00-19:00 | 月曜・年末年始 休館)
オンラインチケット



○センチュリー・チケットサービス
06-6848-3311 (平日10:00-18:00 | 公演日は休業)
ネットチケット



○チケットぴあ (Pコード Vol.37 : 285-400)



2025年度 センチュリー豊中名曲シリーズ

Vol. 34 「風」 風を待つ

6月7日(土) 15:00開演 (14:15開場)
指揮：飯森範親 ピアノ：鈴木愛美

Vol. 35 「鳥」 眠りながら飛ぶ

9月13日(土) 15:00開演 (14:15開場)
指揮：出口大地 ギター：猪居亜美

Vol. 36 「月」 冬の満ち欠け

12月13日(土) 15:00開演 (14:15開場)
指揮：大友直人 トランペット：児玉隼人

Vol. 37 「花」 初耳花言葉

2026年3月28日(土) 15:00開演 (14:15開場)
指揮：喜古恵理香 ヴァイオリン：篠原悠那
会員先行発売：12月3日(水) 一般発売：12月4日(木)

club CaT (豊中市立文化芸術センター友の会) ご案内

特典

- チケットの優先購入(指定公演のみ)
- チケットの優待価格(指定公演のみ)
- 楽しい情報が隔月届く

年会費

1,500円(年度会員)
例：2025年度会員の場合
2025年4月1日(または以降の入会日)～2026年3月末まで

※豊中市立文化芸術センター WEB サイト、郵便振替からでも入会できます。
※詳しくはチケットオフィス(06-6864-5000)にお問い合わせ下さい。

交通アクセス

阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ約300メートル(徒歩約5分)
阪急「大阪梅田」駅より約20分
※駐車スペースは限られております。
ご来館の際には、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町3-7-2
豊中市立文化芸術センター チケットオフィス TEL 06-6864-5000

主催：豊中市立文化芸術センター(豊中市市民ホール等指定管理者)/公益財団法人日本センチュリー交響楽団/豊中市 後援：豊中市教育委員会
ビジュアル撮影(豊中市内)：鈴木竜一郎

日本センチュリー交響楽団
協賛企業

Special Sponsor

地主株式会社
JINUSHI Co., Ltd.

狸祭 DASSAI

Friendship Partner

GAMBA
OSAKA

Official Sponsor

栄光ホールディングス株式会社

MKS MKSII-T

株式会社エムズ住建設

ONKYO

KANEKA

KINCHO

The Symphony Hall

新コスモス電機株式会社

TCG 高松インストラクショナル

TAKUMA

Hankyu

THE HILTON PLAZA
EAST WEST

三井住友信託銀行

2026

3/28

|土|

15:00 開演

14:15 開場

豊中市立文化芸術センター 大ホール

初耳
花言葉

センチュリー
豊中名曲シリーズ
Vol.37「花」

2025年度の
センチュリー豊中名曲シリーズは
「花鳥風月」をテーマに、
古くから謳われてきた
日本ならではの自然観、
美意識といった感覚を
描き出す名曲をお届けします。
4回シリーズの最後、
「花」の回となる今回は、
指揮者の喜古恵理香と
ヴァイオリンの篠原悠那を迎え、
美しい四季の香りを感じる
プログラムをお届けします。
優美な響きとともに、
春の訪れを思い描きながら
お楽しみください。

指揮
喜古恵理香

Erika Kiko / Conductor

花言葉
初耳

Program

ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集『和声と創意の試み』
作品8より「四季」(指揮なし)

A. Vivaldi: Concerto for Violin and Strings, Op.8 No.1-4, "The Four Seasons"

ディーリアス：小管弦楽のための2つの小品
F. Delius: 2 Pieces for Small Orchestra

シューマン：交響曲 第1番 変ロ長調 作品38「春」
R. Schumann: Symphony No.1 in B-flat major, Op.38, "Spring"

ヴァイオリン

篠原悠那

Yuna Shinohara / Violin

©s.yamamoto



※今年度豊中名曲シリーズ公演より
©飯島隆

指揮 喜古 恵理香

東京音楽大学及び同大学院に学ぶ。これまでに指揮を広上淳一、汐澤安彦、下野竜也、田代俊文、三河正典の各氏に師事。在学中、オーケストラ・アンサンブル金沢主催の井上道義氏による指揮者講習会にて優秀者に選出される。2017年から2年間NHK交響楽団にてパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタントコンダクターを務める傍ら、全国各地のオーケストラと客演を重ね、2022年に広島で開催された次世代指揮者コンクールにて第3位入賞、同時に聴衆賞、オーケストラ賞を受賞。オペラの分野ではNISSAY OPERA「アイナダマル」の日本初演に携わったことをきっかけに、同劇場の数々の公演、藤原歌劇団、二期会、新国立劇場、びわ湖ホールなどのプロダクションで副指揮者を務めた。びわ湖ホール主催「泣いた赤おに」では、びわ湖ホール声楽アンサンブルを指揮、2024年には鹿児島オペラ協会主催「コジ・ファン・トゥッテ」では全国からのオーディションで選ばれた歌手と共演、好評を博した。



ヴァイオリン 篠原 悠那 (日本センチュリー交響楽団 客員コンサートマスター)

桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コース(特待生)修了、メニューイン国際音楽アカデミー(スイス)にてディプロマを取得、桐朋学園大学大学院修士課程修了。第58回全日本学生音楽コンクール小学校の部大阪大会第1位、第10回ヴィエニャフスキ国際コンクール(ポーランド)ジュニア部門第3位、第80回日本音楽コンクール第2位並びに岩谷賞(聴衆賞)、第17回岩城宏之音楽賞他受賞。カルテット・アマービレの第1ヴァイオリン奏者として第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位、特別賞、ヤングコンサートアーティスト国際オーディション(ニューヨーク)第1位、第22回ホテルオークラ音楽賞他受賞。フジテレビ系アニメ『四月は君の嘘』ヒロイン役モデルアーティスト。EPIC SONYよりソロアルバム「Estreno」をリリース。これまでに山下金彌、辰巳明子、マキシム・ヴェンゲーロフ、篠崎史紀各氏に師事。使用楽器は宗次コレクションより貸与されている1832年製G.F.ブレッセンダ ex "カール・フレッシュ"。2024年1月より日本センチュリー交響楽団客員コンサートマスターを務める。



日本センチュリー交響楽団 管弦楽 ————— 街に響く。心に届く。

1989年に発足、大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。2025年4月より久石譲が音楽監督に就任、名誉ミュージックアドバイザーに秋山和慶を擁す。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、豊中市立文化芸術センターでの「豊中名曲シリーズ」を開催。教育プログラムや地域連携事業にも力を入れ、依頼公演、室内楽コンサート、アンサンブル等を合わせて年間200回を超える公演を行っている。飯森範親指揮「ハイドン交響曲集 Vol.1」(他複数)等がレコード芸術特選盤に選出、大阪府文化祭奨励賞受賞(2015年度、2018年度)など、その高水準な演奏は高い評価を得ている。「伝統と革新～未来をつなぐ音楽を～」をスローガンに掲げ、音楽を通じて地域と未来を結ぶ架け橋として進化し続けることを目指す。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>



藤井 颯太郎 ストーリーテラー

1995年生まれ。兵庫県立宝塚北高校 演劇科在学中「幻灯劇場」を旗揚げ。18歳の時に書いた戯曲『ミルコメコロオ』でせんだい短編戯曲賞を最年少受賞。近年は、東京芸術劇場DojoWIP『再生』の演出や泊まれる演劇『雨と花束』の脚本演出を手掛けたり、NHK連続テレビ小説『おちょやん』に出演したり、ABCテレビ「THE GREATEST SHOW-NEN」でAxl groupとコラボし音楽劇を発表するなど、多方面で頑張っている。

関連企画 ～優美で幻想的なプログラムの魅力～

豊中名曲シリーズ Vol.37 「花」初耳花言葉 指揮者・喜古恵理香とソリスト・篠原悠那が楽曲の魅力を語ります。

お話 喜古 恵理香 (指揮者)
篠原 悠那 (ヴァイオリニスト)
小味渕 彦之
(豊中市立文化芸術センター総合館長)

日時：2026年1月28日(水)
19:00開始(18:45開場)
料金(全席自由)：500円
会場：豊中市立文化芸術センター
大ホールホワイエ

※Vol.37公演チケットをご提示の方、25歳以下(年齢のわかる証明提示) 無料
※前売り券の販売はありません。会場で直接お支払いください。
※未就学のお子様の入場はご遠慮ください。
主催：豊中市立文化芸術センター
(豊中市市民ホール等指定管理者)